

平成23年4月27日

敦賀市長 河瀬一治 殿

敦賀市総合計画審議会

会長 川上洋司



第6次敦賀市総合計画前期基本計画について（答申）

平成22年4月8日付け政第60号をもって諮問のありましたみだしのことについて、全体会、専門部会において、慎重に審議を重ね、平成22年8月19日に答申いたしました「基本構想」に引き続き、別冊「第6次敦賀市総合計画前期基本計画」のとおり取りまとめましたので答申します。

なお、計画の推進にあたりましては、本答申に盛られた趣旨を十分尊重するとともに、特に下記の事項に格別の配慮を払われるよう要望します。

記

1 「市民とともに進めるまちづくり」について

基本構想に盛り込まれた「市民とともに進めるまちづくり」を積極的に推進し、市民と行政が一丸となって、まちづくりを進めること。

2 防災体制及び原子力行政のあり方について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、特に大規模災害に対する防災体制及び原子力行政のあり方について、市民の安心と安全を守ることを大前提とし、まちづくりを進めること。

3 計画の弾力的な見直しについて

計画の前提条件そのものを大きく変えるような社会経済情勢の変化に対して、必要に応じて適宜計画の見直しを図るなど、柔軟に対応していくこと。